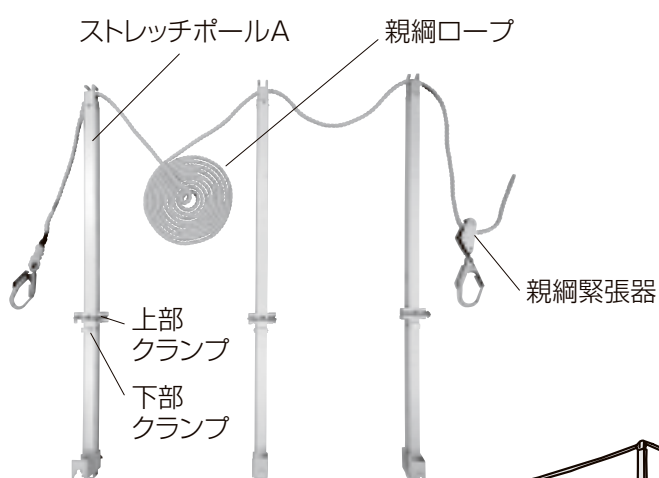


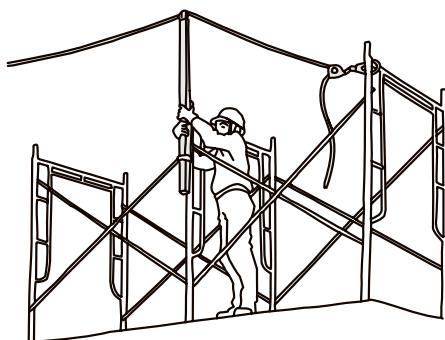
# ストレッチポール

## 枠組足場用先行親網支柱



### 特長

- 仮設機材の安全を確保する(社)仮設工業会基準の親網支柱第2種を取得しております。
- 下層からの作業床から完全に先行して親網支柱を盛り替えることができます。
- アルミ製で3.5kgと軽量(従来比約1/2)片手で容易に盛り替え作業が行えます。
- 取付けは簡単。標準枠、簡易枠およびどのジョイント(アーム式・ミヤコ式・アームロックレス式等)の何れにも適合し簡単に取付けできます。



品名	単位重量 (kg)
ストレッチポール	3.5
親網緊張器認定品	1.3
親網ロープ15M認定品	2.9

### 注意事項

1. 労働安全衛生規則(第10章題63条)によれば、2m以上の高所作業の場合は、墜落防止の措置を講ずるよう明記されている。したがって、枠組み足場の組み立て解体の時には、3層目より親網ストレッチポールを使用しなければならない。
2. 支柱の最大間隔は、3層目で4スパン、4層目で5スパン及び5層目以上で8スパン以内とする。
3. 親網ストレッチポール1セットの使用長さは、枠組み足場数で最大10スパンとする。
4. 親網ロープはポリエステル16mmを使用する。
5. 支柱間の作業者は、墜落防止のため、原則として1人とする。
6. 落下衝撃の加わった支柱及び親網は、再使用しない。